

人間学研究 Vol. 8

- 卷頭の言葉 西川祐子

特 集：鶴見和子と生活記録運動

- 公開シンポジウム 生活綴り方から「戦後」を考える—鶴見和子文庫をひらいて— …… (1)

報 告：佐藤藤三郎「『山びこ学校』の地で『戦後』農業を生きる」
澤井余志郎「紡績工場から石油コンビナートまでを綴る」

コメンテーター：鵜飼 正樹、高石 浩一、杉本 星子

挨 拶：樋口 和彦

趣旨説明：西川 祐子

司 会：三浦 潔

つづけ読み、ならべ読み年表 ……………… 西 川 祐 子 (28)

鶴見和子著『Social Change and the Individual: Japan before and after Defeat in World War II
(社会変動と個人—第二次世界大戦における敗北の前と後の日本)』(プリンストン大学出版会、1970年) より、VI The Circle: A Writing Group among the Textile Workersの翻訳「第6章
サークル：ある繊維工業労働者ライティング・グループ」
…………… 人間学研究所ランチタイムワークショップ参加者有志 (33)

シンポジウムの記録と故鶴見和子さんの紙上参加について ……………… 西 川 祐 子 (54)

論文

- 「共生」のかたち—外国人集住ニュータウンの諸相— 石川真作 (61)
思春期・青春期危機における老婆イメージと「悪・性」 今井院式 (77)
州裁判所におけるクラスアクション 楠博行 (91)

研究会・公開講演会報告

- 共同研究プロジェクト「物語と現代社会」公開講演会
「戦後日本美術の物語：その西欧における受容」 光山清子 (111)
共同研究プロジェクト「個人の思想形成と蔵書の研究」研究会報告
「鶴見和子とエリクソン」 高石浩一 (123)

プロジェクト研究報告

- 物語と現代社会 秋田 嶽・森 俊夫 (127)
ニュータウンのある「まち」—地域における大学の役割に関する実践的研究—
..... 小林 大祐・佐藤 知久 (129)
個人の思想形成と蔵書の研究
—京都文教大学図書館所蔵の鶴見和子文庫を手がかりとして— .. 鵜飼 正樹・高石 浩一 (131)

人間学研

- 執筆要項**